

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用詳細マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	イーテック物流棟新築工事	階数	地上1F
建設地	京都府八幡市	構造	S造
用途地域	用途指定なし	平均居住人員	30人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,650時間/年
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年10月 予定	評価の実施日	2017年3月30日
敷地面積	9,243 m ²	作成者	岡村嘉教
建築面積	4,548 m ²	確認日	
延床面積	4,456 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.9 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★★★★★</p> <p>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.5**

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア = 2.5	Q2のスコア = 2.9	Q3のスコア = 2.2
音環境 2.6, 温熱環境 2.3, 光・視環境 3.0, 空気質環境 2.6	機能性 2.9, 耐用性 2.9, 対応性 3.0	生物環境 1.0, まちなみ 3.0, 地域性 2.5

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.3**

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 3.4	LR2のスコア = 3.0	LR3のスコア = 3.5
建物外皮の 2.0, 自然エネ 3.0, 設備システ 4.0, 効率的 2.0	水資源 2.0, 非再生材料の 2.0, 汚染物質 2.0	地球温暖化 3.0, 地域環境 2.5, 周辺環境 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
物流倉庫である事から、維持管理の合理性、清掃性、防汚性に配慮した施設計画	0	
Q1 室内環境 一般的な倉庫・事務所としての標準的な配慮をした施設計画	Q2 サービス性能 一般的な倉庫・事務所としての機能を有し、かつ清掃性、防汚性に対して十分な対策をした施設計画	Q3 室外環境(敷地内) まちなみや景観について条例等に則した配慮をした施設計画
LR1 エネルギー 一般的な倉庫・事務所としての標準的な配慮をした施設計画	LR2 資源・マテリアル 一般的な事務所としての標準的な配慮をし、リサイクル材の採用に努めた施設計画	LR3 敷地外環境 一般的な倉庫・事務所としての標準的な配慮をした施設計画

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される